

家飲み支援アプリ「かんぱい！」

11DB020 柴門 まなみ

1. はじめに

近年、週末などに友人たちを集めてオシャレにホームパーティを開くなど、様々な形で「家飲み」を楽しんでいる人が多くなっている。「家飲み」は「外飲み」よりも安価で好きなお酒をゆっくりと、周りを気にせずに飲めるという理由から、頻度が増加している。

本研究では、「家飲み」で様々なお酒を楽しむことを支援するアプリケーションの構築を目指す。

2. 「家飲み」を取りまく現状

お酒を楽しむ状況を大きく分けると、「外飲み」と「家飲み」がある。「外飲み」の魅力は、お酒の種類とおつまみが豊富なこと、その用意や片付けの手間を考えず楽しめる点にある。ある居酒屋が公開しているドリンクメニューの人気ランキングでは、人気ドリンク上位 10 品中 7 品がカクテルである(図 1)。

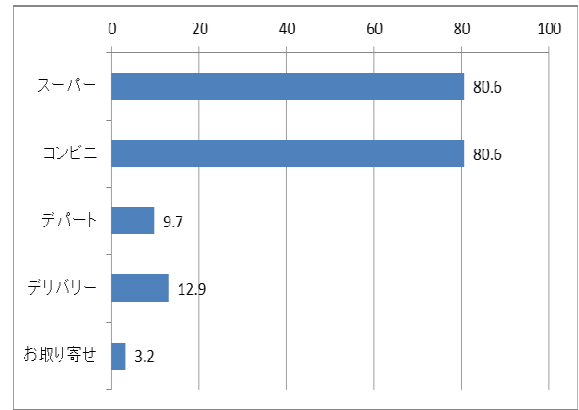
1位	生ビール
2位	カシスオレンジ
3位	ハイボール
4位	角ハイボール
5位	ラムネサワー
6位	ガリガリ君ハイボール
7位	黒霧島
8位	おとめの気持ち(ノンアルコールカクテル)
9位	柚子レモン
10位	紀州はちみつ梅酒

出所) 合点じんのすけの毎日

図 1 お客様が選んだドリンクランキング 10

一方で「家飲み」の魅力は、気心した家族や友人たちとリラックスして楽しめる、一人でお映画鑑賞など好きなことをしながら楽しめる点にある。近年ではスーパーで扱うお酒の種類が増え、コンビニでは販売酒類が多く本格的なおつまみも購入することができる(図 2)。

さらに、手軽につくれるハイボールが人気を集めており、氷や炭酸水などをまぜるだけで簡単にカクテルを作れる商品も登場し、誰でも「家飲み」を楽しめる環境が整いつつある。



出所) CNET Japan

図 2 おつまみの購入店調査

本研究では、お酒に詳しくない人や映画鑑賞など自宅で過ごす趣味が好きな人が、「家飲み」を楽しめるアプリケーションの開発を行う。提案アプリケーションでは、定番カクテルのレシピ提供だけでなく、お酒を楽しむための情報共有が行えるようにする。また、試したいお酒や作りたいおつまみのための買い物メモ機能を構築する。さらに、歴史や由来、製造方法などお酒に関する雑学を楽しめる機能も検討する。

3. アプリの概要

本アプリケーションは気軽に利用できるようスマートフォン向けに構築する。「家飲み」を支援するためのツールとして、定番のカクテルレシピの情報提供の他、お酒に関しての歴史などの雑学も提供する。また情報共有を利用することでよりお酒を楽しむためのシステムの構築をめざす(図 3)。

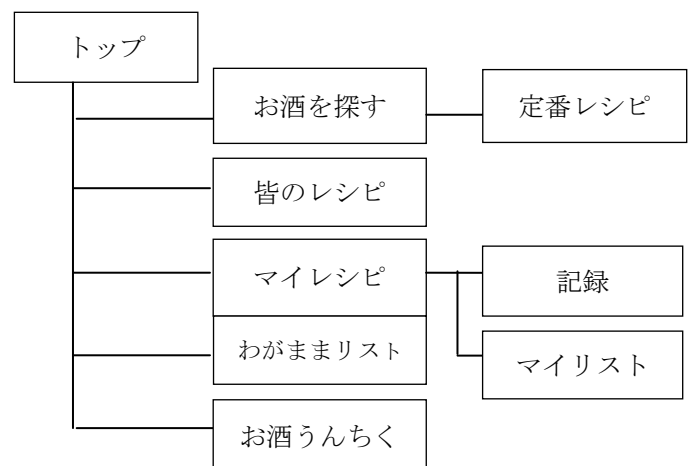


図 3 アプリケーションの構造

3.1 お酒を探す

i) 定番カクテル

ひと手間加えてお酒をアレンジするやりかたから、バーなどで飲む本格的なカクテルのレシピを紹介する。レシピはカテゴリズされており、スタンダードなものからシチュエーション別や今月にピッタリなカクテルのレシピなどのカテゴリに分かれている(図4)。



図4 カクテルレシピ画面

3.2 皆のレシピ

ここではよりお酒を楽しんでもらうためにユーザー同士の情報共有を行う。イメージはレシピ共有サイトのクックパッドのようなシステムを構築する。クックパッドでは果実酒などの作りかたからオリジナルカクテルの作り方で紹介されているが、本アプリケーションではユーザーにこのシステムを介して共有してもらう。

3.3 マイレシピ

i) 記録

この機能では、ユーザー本人のオリジナルレシピの記録ができる。好きなお酒の割り方から本格的なオリジナルカクテルのレシピまで、様々な飲み方を記録できるメモ機能として利用する。また他ユーザーへのレシピ公開もこの機能からできるようにする(図5)。

ii) マイリスト

ここでは、記録したレシピを閲覧することができる。リストは新着順で並んでおりここでレシピの編集と削除ができるようにする。



図5 マイレシピ記録画面

3.4 わがままリスト

登録も削除も簡単なものになっている。ユーザーが自由に利用することができる。利用方法は飲んでみたいもの、作りたいおつまみをリスト化する。または持っているものを整理する為など様々な形で利用することができる。

3.5 お酒うんちく

カクテルを作るための基礎知識から、ベースとなるお酒の歴史や製造方法、カクテル名の由来などお酒に関する雑学を紹介する。カクテル作りのために活用する他、雑学としても楽しむことができる。

4. おわりに

本研究では、「家飲み」をさらに楽しんでもらうため、身近なツールであるスマートフォン向けのアプリケーションの構築を提案した。

本アプリを利用することで「家飲み」で様々なお酒を楽しむことができ、お酒の幅も増えると考えられる。またお酒に関する雑学を知ること、家飲みだけでなく外飲みも楽しめるようになると考えられる。また今後は共有情報やマイリストなどにお気に入り機能の構築を目指す。

参考文献, URL

- [1]合点じんのすけの毎日, <http://ameblo.jp/atsugatten/>
- [2]CNET Japan, <http://japan.cnet.com/>
- [3]佐藤喜代八「家飲み&外のみがもっと楽しくなるカクテルの話」/ナツメ社